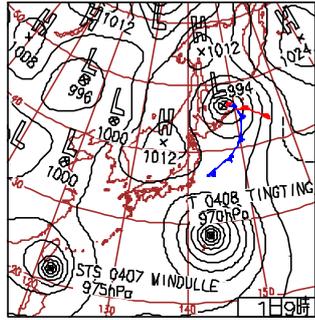


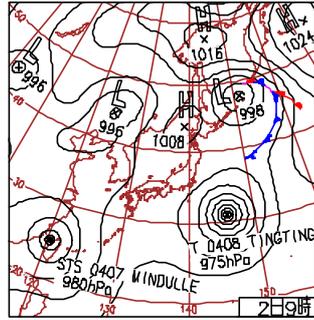
2004年7月

- ・12日～13日、「平成16年7月新潟・福島豪雨」。栃尾市や只見町では13～17日の総雨量600mm超。
- ・17日～18日、「平成16年7月福井豪雨」。福井県美山町では88mm/hを伴い日雨量283mm。
- ・31日、台風第10号高知県に上陸。奈良県上北山村で30～31日の2日間雨量が850mmを超える。

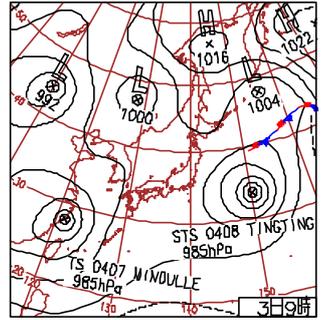
(気象庁予報部予報課)



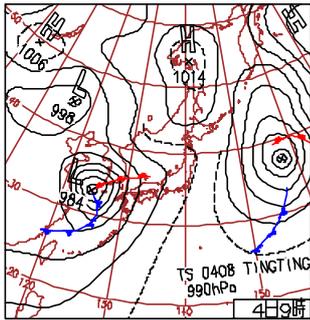
1日(木)移動性高気圧に覆われる
移動性の高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。北海道は低気圧の影響で午前中雨。東海～九州・沖縄が真夏日となる一方、寒気が入った札幌市の最高気温は5月下旬並の18.1。



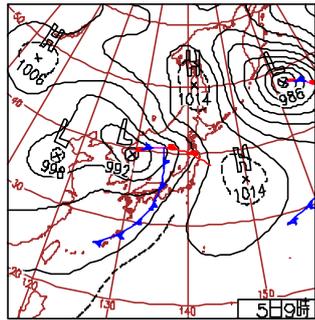
2日(金)東・西日本 高温続く
日本付近は台風2個と低気圧2個に囲まれるが、高圧部に緩やかに覆われ、全国的に晴れ。最高気温は高松市で34.6。与那国島では台風第7号により、最大瞬間風速32.5m/s。



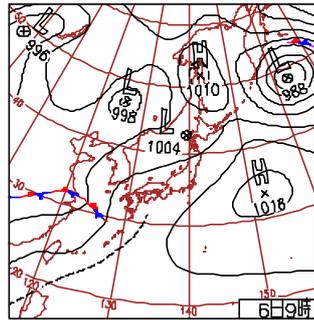
3日(土)全国的に概ね晴れ
日本付近は緩やかに高気圧に覆われ、全国的に概ね晴れ。よく晴れた西日本では各地で気温が上がり、大分県日田市では35.9。台風第7号は大陸沿岸を北上。



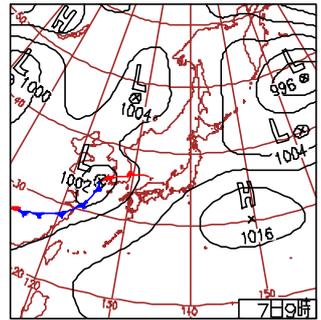
4日(日)台風第7号 温帯低気圧に
台風第7号から変わった低気圧により、九州・沖縄は雨。その他は概ね晴れて、北陸～山陰は今季一番の暑さ。一方、北海道オホーツク海側には冷たい海風が入り、網走市は13.5。



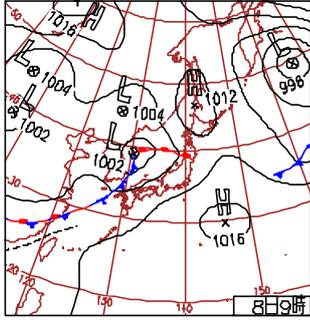
5日(月)日本海側 フェーン
秋田～山陰は、暖かい南風にフェーン効果が加わり、多くの所で今季一番の暑さを更新。富山市では午前6時に30.0。新潟市の最高気温は平年より11 高い136.9。



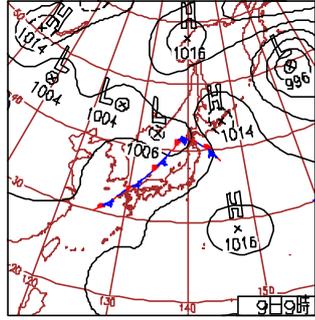
6日(火)南西諸島で雷雨
東北～九州は高気圧に覆われ気温上昇。盛岡市は平年より約10 高い32.4、熊谷市は約8 高い36.2。沖縄は雷雨。名護市では午後を雷を伴う46.5mm/hの激しい雨。



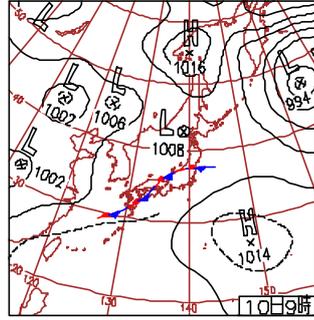
7日(水)関東中心に気温高い
高気圧に緩やかに覆われ、ほぼ全国的に晴れ。関東を中心に気温高く、熊谷市の37.5をはじめ、関東各地で今季一番の暑さ。九州では積乱雲が発達し、山沿いを中心にわか雨。



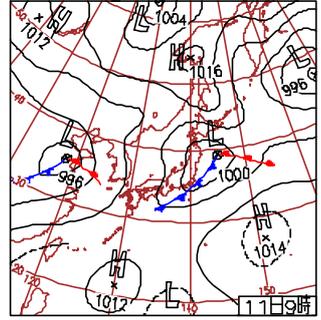
8日(木)東・西日本 熱帯夜
日本海の高気圧や前線の影響で北日本や九州は雨。その他は太平洋高気圧に覆われて晴れ。朝の最低気温は全国的に平年より高く、東・西日本の広い範囲で熱帯夜。



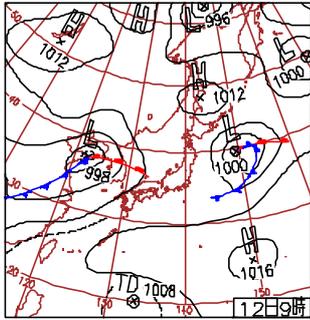
9日(金)広い範囲で雷雨
日本海の前線の影響で北海道や九州は雨。その他は概ね晴れるが、上空に寒気が入ったため、全国的に大気の状態が不安定。午後には東南北部～西日本の広い範囲で雷雨。



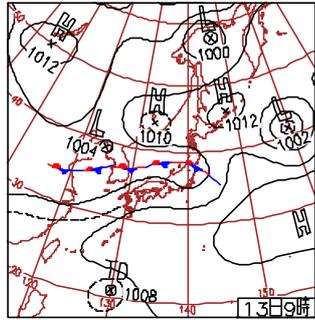
10日(土)東海・近畿で激しい雨
梅雨前線や上空の寒気の影響で西日本を中心に非常に激しい雨。愛知県一宮市では67mm/hを伴い日雨量286mm。市内の一部で浸水害。千歳空港は霧のため欠航が相継ぐ。



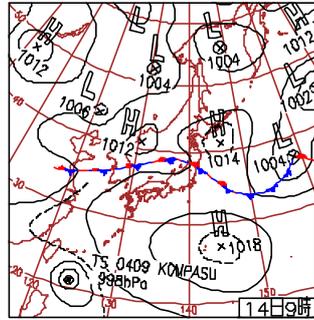
11日(日)横浜で雷
北日本は低気圧の影響で雨。東日本は大気の状態が不安定、所々で雷雨。横浜市では直径12mmの雷(ひょう)を観測。九州・中国・四国が梅雨明け。参議院議員選挙。



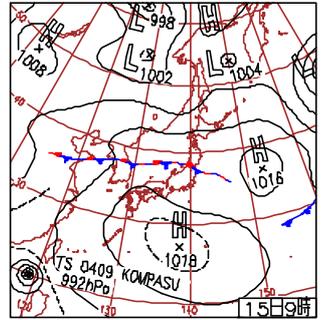
12日(月)北日本 気温低め
前線の接近により近畿北部・北陸は雨。関東や九州・沖縄は晴れ。30 を超える中国・四国以西に対して、オホーツク海から冷たい空気が入った北見枝幸では5月上旬並の12.8。



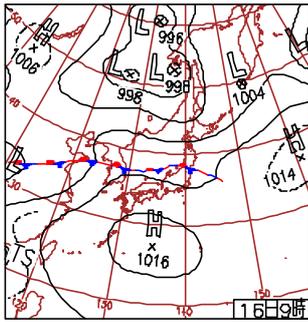
13日(火)新潟・福島豪雨
梅雨前線の活動が活発化し、新潟県や福島県で非常に激しい雨。新潟県栃尾市では58mm/hを伴い、日雨量421mmの豪雨。堤防の決壊など被害甚大。近畿・東海・関東で梅雨明け。



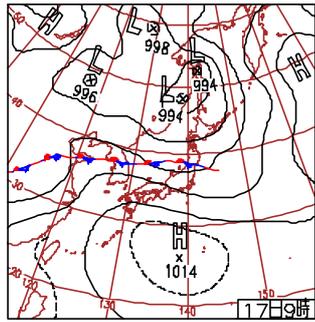
14日(水)台風第9号発生
梅雨前線が停滞し、東北地方の山間部では30mm/hを超える激しい雨。東・西日本は太平洋高気圧に覆われ厳しい暑さ。岡山市の最高気温36.5。



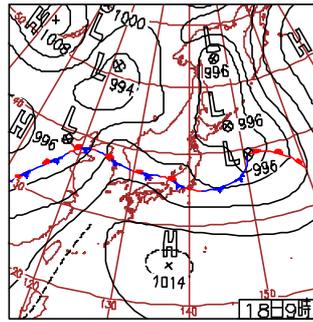
15日(木)宇都宮で雷
前線がかかる北陸～東北地方は曇りや雨。その他は本州南の高気圧に覆われ晴れ。関東では午後は大気の状態が不安定となり各地で雷雨。宇都宮市では雷(ひょう)を観測。



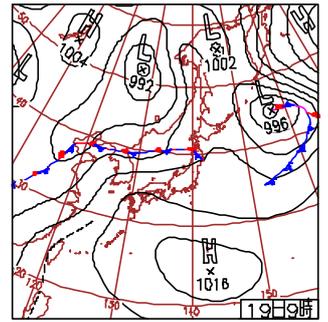
16日(金)新潟・福島 再び激しい雨
梅雨前線の活動が再び活発化。新潟県新津市35.5mm/h等、新潟・山形・福島各県で短時間に激しい雨。所々で日雨量100mmを超える。その他は高気圧に覆われて晴れ。



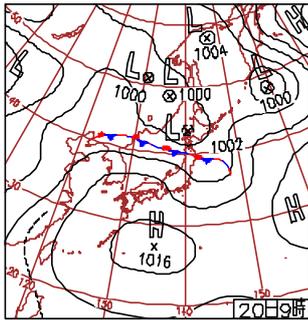
17日(土)前線停滞 激しい雨続く
梅雨前線は停滞。山形県小国町77mm/h、新潟県関川村67mm/h等、新潟・山形・福島県で激しい雨が続き。福島県只見町や新潟県栃尾市では13日からの総雨量が600mmを超える。



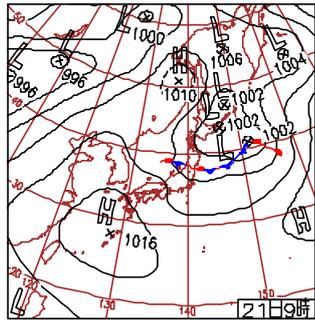
18日(日)福井豪雨
梅雨前線はわずかに南下し、未明から福井県を中心に猛烈な雨。美山町88mm/h、福井市75mm/h。美山町では日雨量283mm。土砂災害や堤防決壊による浸水害等、被害甚大。



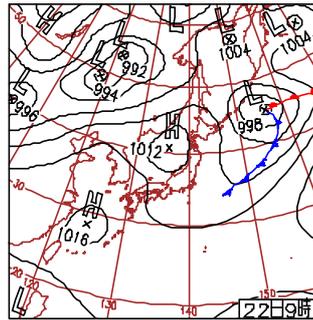
19日(月)梅雨前線北上
梅雨前線は東北北部に北上。秋田県田沢湖町40mm/h等、秋田県を中心に夜になって激しい雨。その他は概ね晴れ。関東・東海・近畿では最高気温が平年を4~6 上回る暑さ。



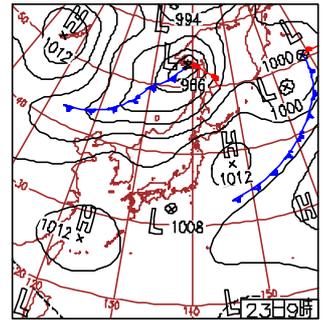
20日(火)東京で史上最高39.5
北陸や北日本が曇りや雨の他は、高気圧に覆われ、晴れて気温上昇。東京は北西の風によるフェーンの効果加わり、年間を通じて観測史上最高の39.5 を観測。



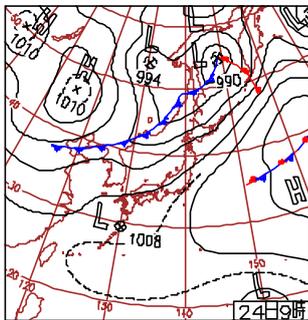
21日(水)東京 朝の気温30.1
東日本~南西諸島は引き続き高気圧に覆われ晴れ。東・西日本は前日の暑さが残り熱帯夜の所多く、東京の朝の最低気温は30.1。甲府市の最高気温は40.4、通年の記録を更新。



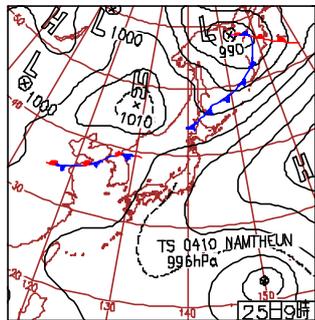
22日(木)北陸・東北 梅雨明け
低気圧や前線が日本の東海上に抜け、日本付近は広く高気圧に覆われる。関東の厳しい暑さはやわらぎ、東京の最高気温は前日より6.4 低い31.7。



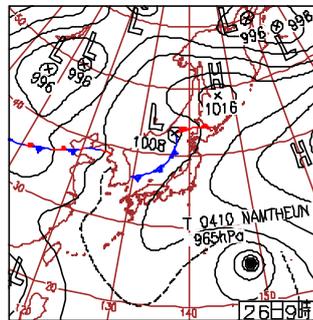
23日(金)全国的に晴れ
高気圧に緩やかに覆われて、全国的に晴れ。最高気温は北日本を中心に平年より高く、北海道も所々で真夏日。紋別市は平年より約11 高い32.3、札幌市は約6 高い31.9。



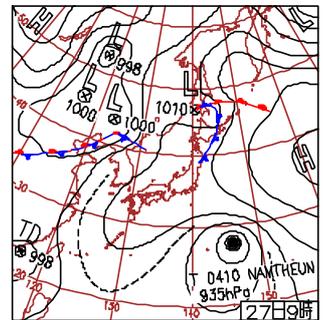
24日(土)大気の状態不安定
高気圧に覆われほぼ全国的に晴れ。午後は大気の状態が不安定となり山沿いを中心に所々で30mm/hを超える激しい雷雨。北海道網走市の最高気温35.8 は、7月で2位の記録。



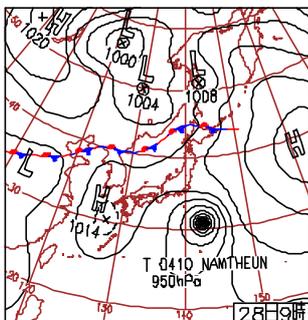
25日(日)広い範囲で雷雨
日本付近は太平洋高気圧に緩やかに覆われ、概ね晴れ。日本上空に南海上から寒気が入り、午後は山沿いを中心に広い範囲で雷雨。愛媛県西条市で49mm/h。落雷による被害多発。



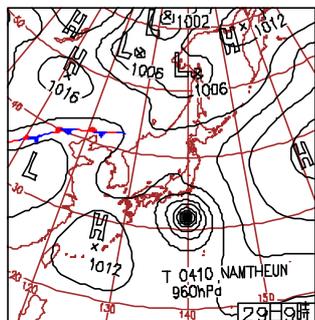
26日(月)東・西日本 午後に雷雨
北日本は動きの遅い低気圧の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れるが大気の状態が不安定なため、午後には局部的に30mm/hを超える激しい雷雨。福岡県篠栗町で64mm/h。



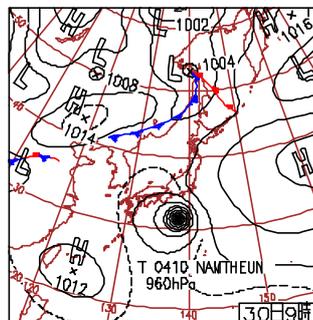
27日(火)大気不安定 次第に解消
太平洋高気圧に覆われ、ほぼ全国的に晴れ。関東~西日本は所々で雷雨となるが、上空の寒気は弱まり、大気不安定な状態は次第に解消。台風第10号は父島の東を北西進。



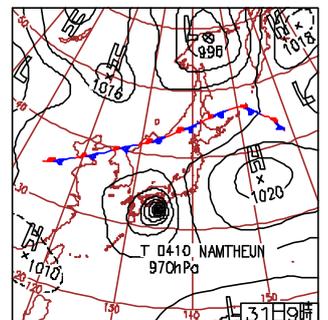
28日(水)伊豆諸島 猛烈なしけ
北日本は前線の影響で曇りや雨。その他は太平洋高気圧に覆われ概ね晴れ。台風第10号が八丈島の南を西進し、伊豆諸島の海上は9mを超える猛烈なしけ。関東では夕方から雨。



29日(木)関東大雨 南大東島少雨
台風第10号の接近により、関東を中心に雨。山沿いでは日雨量100mmを超える大雨。その他は高気圧に覆われて晴れ。南大東島では6月21日以降の総雨量9.5mm、少雨が続き。



30日(金)三重県・和歌山県 大雨
台風第10号の雨雲がかかる関東~紀伊半島は、断続的に激しい雨。奈良県上北山村では日雨量327mm。台風の動きが遅いため降雨域もほとんど停滞。その他は晴れて厳しい暑さ。



31日(土)台風 高知県西部に上陸
台風第10号は高知県、続いて広島県に上陸。高知県には今年3個目の台風が上陸。奈良・徳島・高知県の一部では日雨量500mm以上。室戸岬の最大瞬間風速は歴代9位の60.9m/s。